

長崎いのちの電話だより



2019(令和元)年
11月4日発行

54号

開局25周年記念特集号

社会福祉法人 長崎いのちの電話

(発行人) 中根 允文 (編集) 広報委員会 〒852-8799 日本郵便長崎北支店 私書箱45号
TEL 095-843-4410 FAX 095-844-3600 ホームページ <http://ngsk4343.sakura.ne.jp>

主な紙面案内

1面 理事長挨拶
2~7面 祝辞・エッセイ・寄稿
8~9面 統計
12~13面 長崎いのちの電話紹介
15~16面 寄付・賛助一覧



ご挨拶



長崎いのちの電話
理事長 中根 允文

1993年(平成5年)11月6日に発起人総会が長崎自治会館にてスタートし、翌1994年11月5日(土)午後5時から相談業務を開始した「長崎いのちの電話」は、令和元年11月で開局25周年を迎えます。これまでの25年間、多くのボランティアの方々によるご支援に心から感謝いたします。色んな分野あるいは領域から様々な形で、ホントに沢山のご支援を戴きました。本紙「長崎いのちの電話だより」は1993年11月に第0号を、そして翌1994年5月に第1号を発刊し、年に2回発行して今や第54号を重ねるまでになりました。対外的な広報紙として年2回の「電話だより」、そして組織の内部機関紙として「Callながさき」を毎月発行しています。

開局初年度は同年の11月および12月の2ヶ月だけで825件の電話相談を受けていましたが、翌年から急速に相談件数は増加して、平成23年(2011年)には年間18,972件にまでなりました。電話相談受付が順調に推移する中(ここ数年は毎年ほぼ12,000件)、満9周年の平成14年11月6日付けで念願の「社会福祉法人」として新たな再スタートすることができました。

万事ボランティアですので、本法人の運営には不安も多少は生じてきています。本来毎日24時間相談を受け付けていくという電話を目指していますが、色んな事情から「毎日24時間」対応するに至っていません。現在実行している通話可能な時間内であっても、繋がらない電話という苦情が少なくないことも否定できません。これらについて更に改善策を検討しながら、不安・緊張などに苦悩しな

から生活している方々への支援がよりスムーズに展開される方策を確立していきたいと考えています。そのために、改善すべきポイントが潜んでいることは否定できず、毎月運営協議会を開催しつつ試みてきています。相談員募集や資金調達法の新たな開発にも取り組んでいきます。相談電話をされる方々の意向を尊重しながら、少しでも有用な情報を提供しつつ、直面しておられる苦悩からの解放への援助が適切に展開されることを祈念しています。

最後に私的な関心事に言及させてください。私自身は一精神科医として、日常的には精神的な問題に悩む患者さんの治療を行う診療所にて作業しています。そこで関わる作業は、そういった苦痛から可能な限り解放できるように援助していますが、近年精神保健分野で注目されているトピックス、例えばギャンブル依存・嗜癖傾向・被虐待行為あるいは他の特定の行為に対する偏見・差別などについて、普及啓発的な試みに協力するということにも取り組みつつあります。精神科・心療内科の問題に悩む人たちは、そのこと自体に加えて、更に周囲との関係性にも悩まされる場合が少なくありません。社会の眼差しを気にしながら、日々を過ごしている人々への温かい手も期待しています。よろしく。

こころにひびくことば 「みぎあしは」

高齢家族の交通事故を減らそうと、ある車メーカーが始めた「#助手席孝行」。親や祖父母と一緒にドライブして助手席から運転を確認しよう、と言うもの。「歳はとっても運転は得意」と過信せず、歩行者等他人を傷つけないために、助手席の子や孫に頼らず、まずは「み・ぎ・あ・し・は」と点呼しつつ自分での確認から始めましょう。

み ミラーちゃんと見てる? / **ぎ** ギアチェンジ違ってない? / **あ** アクセルとブレーキ逆じゃない? / **し** 車間距離保ててる? / **は** ハンドル遅れてない?

全て安全運転の基本ですね。
初心忘れるべからず!! 今日もご安全に!!

〈相談電話〉095-842-4343

年中無休 9:00~22:00(第1・第3土曜日は9:00~翌9:00)

全国一斉フリーダイヤル

〈毎月10日 8時~翌8時〉
自殺予防 いのちの電話

0120-783-556

祝 辞



長崎県知事 中村 法道

社会福祉法人長崎いのちの電話の電話開局25周年、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

長崎いのちの電話におかれましては、平成6年の開局以来永きに亘り、様々な悩みや不安を抱え、助けや励ましを求めている方々がいつでも電話を通じて相談ができる窓口として活動され、自殺防止に多大なるご貢献をいただいております。中根理事長をはじめ、歴代の理事長の皆様やボランティアで対応されている相談員の皆様、そして多くの関係皆様方に心から感謝申し上げますとともに、深く敬意を表する次第であります。

さて、本県における自殺者数は、長崎いのちの電話をはじめ関係機関の皆様方の継続的なご尽力により、平成15年の482人をピークに年々減少しておりましたが、平成28年は243人、平成29年は245人、平成30年は241人と、ここ数年は横ばい状態で推移しており、依然として深刻な状態であると言わざるを得ない状況にあります。

自殺は、精神保健上の問題だけでなく、その背景には、過労、多重債務、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立などの様々な社会的要因があることが知られており、また、その要因は一つだけではなく、複数の要因が複合的に連鎖するものと言われております。

国におきましては、平成28年に「自殺対策基本法」が改正され、自殺対策は「生きることの包括支援」として実践されるべきものであることが明記されました。また、平成29年の「自殺総合対策大綱」の抜本的な見直しでは、自殺対策は社会における「生きることの阻害要因」を減らし、「生きることの促進要因」を増やすことを通じて、社会全体の自殺リスクを低下させる方向で推進するものであることが示されております。

本県におきましても、「自殺対策基本法」及び「自殺総合対策大綱」を踏まえ、平成29年度から令和3年度までの5年間を計画期間とする「第3期長崎県自殺総合対策5ヶ年計画」を作成し、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指して、長崎いのちの電話の皆様をはじめ、保健、医療、福祉、教育、労働、警察、民間団体等の様々な分野の機関や団体の皆様方と連携、協力しながら総合的な自殺対策の推進に取り組んでいるところでございます。

こうした中、現場の第一線で直接相談者の悩みを聴き、対応していただいている長崎いのちの電話の皆様方の自殺対策に果たす役割は非常に重要であると考えております。

今後とも、相談者のニーズを踏まえ、これまでのご経験や知識の積み重ねに基づく活動を展開されますとともに、効果的な自殺対策をご提案いただくなど、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、社会福祉法人「長崎いのちの電話」の限りないご発展と、関係皆様方の今後ますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

❀ 祝 開局 25 周年 ❀ 日本いのちの電話連盟九州ブロック一同

<p>北九州 いのちの電話</p> <p>理事長 中村 純</p> <p>(相談電話番号)</p> <p>093-653-4343</p>	<p>福岡 いのちの電話</p> <p>理事長 林 幹 男</p> <p>(相談電話番号)</p> <p>092-741-4343</p>	<p>佐賀 いのちの電話</p> <p>理事長 松 永 啓 介</p> <p>(相談電話番号)</p> <p>0952-34-4343</p>	<p>熊本 いのちの電話</p> <p>理事長 福 田 稔</p> <p>(相談電話番号)</p> <p>096-353-4343</p>
<p>大分 いのちの電話</p> <p>理事長 金子 進之介</p> <p>(相談電話番号)</p> <p>097-536-4343</p>	<p>鹿児島 いのちの電話</p> <p>理事長 鹿 島 友 義</p> <p>(相談電話番号)</p> <p>099-250-7000</p>	<p>沖縄 いのちの電話</p> <p>理事長 長 田 清</p> <p>(相談電話番号)</p> <p>098-888-4343</p>	<p>宮崎 いのちの電話</p> <p>理事長 池ノ上 克</p> <p>(相談電話番号)</p> <p>0570-783-556</p>

祝 辞



社会福祉法人福岡いのちの電話
理事長 林 幹 男

長崎いのちの電話におかれましては、この度開局25周年を迎えられ誠にありがとうございます。長崎いのちの電話は、1994年11月に開局され、人々の暮らしにおける心の支えとなるべく、ボランティア相談員が市民の声に耳を傾けてこられました。この間、発足・設立にご尽力いただいた先達諸氏、運営を支えるための浄財に腐心・ご協力いただいている財政界及び市民の皆様、活動内容を高めるためのご指導に力を注いでいただいている専門家の方々、そして、日夜、受話器を握ってこられたボランティア諸氏、それぞれの尊い奉仕の志とエネルギーの協働あつての25年です。関係者の皆様のご協力とご努力にあらためて敬意を表する次第です。

さて、警察庁統計によると、年間3万人を超える自殺者数が2010年以降減少に転じ、昨年(2018年)は20,840人と9年連続して減少しております。しかし、日本財団の自殺意識調査2016によると、過去1年以内の自殺未遂経験者は、53万5000人に上ります。自殺者数が減少しているとはいえ、50万人を超える自殺未遂者がいることを考えますと、自殺対策のこれまで以上の取り組みが必要だと思われれます。

社会・経済的格差、健康問題、人間関係等に生きる希望や意欲を見出せない人々、また、いじめ等に絡んだ青少年の自殺も後を絶ちません。これからも、あらためていのちの電話の意義と責任を自覚し活動を続けていく所存です。しかし、いのちの電話の活動を継続することは決して容易なことではありません。

喫緊の課題は山積していますが、中でも漸減傾向にある相談ボランティアの増員や財政面の安定化、つながり易い電話とするための運用面の改善等は、全国のいのちの電話センターの共通の課題であり、各電話センターで協働し乗り越えなければならぬと痛感しています。このような状況においても、肅々と担っていただいている長崎いのちの電話のボランティアの方々には、ただただ満腔の謝意を捧げるしかありません。

貴センターの開局25周年を機に、あらためて初心に帰り、いのちの電話に様々なかたちで寄せられる利用者のこのころの叫びに対して、真摯に対応することに共に努力してまいり所存です。

終わりに、長崎いのちの電話の益々のご発展と皆さまのご健勝を祈念申し上げてお祝いの挨拶といたします。

祝 辞



公益社団法人 長崎法人会
会長 森 拓二郎

社会福祉法人「長崎いのちの電話」におかれましては、この度、開局25周年を迎えられ誠にありがとうございます。心よりお喜び申し上げます。開局以来の役職員関係者、相談員の皆様の一日も欠かすことのない活動とご努力に対し心からの敬意を表します。

さて、「長崎いのちの電話」と当会とのかかわりは平成8年からスタートしております。全国法人会総連合の方針に沿って、当会も地域に密着した活動を通じてさらに幅広く社会への貢献を目指そうとの思いから「長崎いのちの電話」への支援を始めました。当時は、今と違いいじめ問題等表立ってはなく、バブル崩壊等社会情勢の変化による先行き不安からの労働者の自殺に関する話題が多かったようです。この自殺問題も現在では中高年生という低年齢化、また老老介護、独居老人等高齢化と年代を問わず幅広くなり、その原因も変化し多様化してきており長時間労働、職場でのいじめ、うつ病等メンタルヘルス不調等の精神障害や多重債務、介護、子育て、不登校等の家庭問題等も増えています。相談相手がなく一人で悩みを抱えてしまいその結果、最悪のケースを迎えることもあるようで、一企業では対処できない状況になってきています。

そういったなか「掛け手も受け手も匿名」という大原則に沿って、黒子に徹して日々ボランティアで対応されている相談員の皆さんには本当に頭が下がる思いがしますし、大変ご苦勞の多いことだと推察致します。

「長崎いのちの電話」に対する支援活動は、法人会が行う地域社会貢献活動のコンセプトに合致するものと確信しています。今後ともできる限りの支援を続けさせていただきたいと思えます。

最後となりましたが、「長崎いのちの電話」の益々の発展と皆様のご健勝を祈念致しましてお祝いの言葉とさせていただきます。

MINI HISTORY~1~ 開局まで

- 1992/06 設立呼びかけ人会を開催
- 1993/08 第1回「長崎いのちの電話」設立準備会開催
- 1994/11 「長崎いのちの電話」開局

ことほぎの辞を草し、 あわせて『古事記』を読む

上野 誠

くるくるくるくと糸車はまわる
まわるまわる糸車……

——でも 人生は一回きりだ

春夏秋冬 季節はめぐる
めぐるめぐる季節はめぐる

——でも 人生は一回きりだ

だから 人は己の大切な時間を生きる 己の為に
一回きりの 人生を生きる

——人は なぜ死に なぜ生きる

その大切な大切な時間を顔も見たことのない他人の
ために使う人たちがいる

——人は なぜ死に なぜ生きる

電話先で聴く 悩みの声……
明け方まで響く 悩みの声……

己の大切な時間を人のために使いつづけて二十五年
長崎いのちの電話二十五年

あをによし奈良より 最大の敬意を込めて
二十五周年をことほぎ申し上げます

おめでとうございました

ことほぎの拙い詩に添えて、神々の葛藤の物語を
添えます。何かの参考となることを祈念して——。
まずは、訳文から。

最後には、女神イザナミノミコトが御自身で追
つておいでになりましたので、大きな岩石でそ
の黄泉比良坂【よもつひらさか】を塞いでその
石を中に置いて両方で向かい合って絶縁の言
葉を交わされたのです。その時に、イザナミノ
ミコトが仰せられたことには、▼「いとおしいあ
なたがこのようなことをなされるのでしたら、
わたしはあなたの国の人間を一日に千人も殺
しましょう」といわれました。そこで、イザナキ
ノミコトは、▽「いとおしいあなたがそんなこと
をするのなら、わたしは一日に千五百も産屋
【うぶや】を立てて見せましょう」と仰せられた
のです。こういう由来があつて、一日にかなら
ず千人死に、一日にかならず千五百人生まれる
という掟ができたのです。

つまり、この部分は、人間がなぜ生まれ、なぜ死ぬ
のかということの説明する話になっているのである。
二人は絶縁の言葉を述べあうにあつても、まず
相手をいとおしむ言葉を囁きあつて、語り出すのだ
つた。互いに愛の言葉を忘れないのだ。ここは、おそ
らく口伝えに神話が伝えられていた時代の口調を
そのまま留めている部分だと思われる。稗田阿礼
【ひえだのあれ】の語り口調を、太安万侶【おおのや
すまろ】も、なるべく忠実に、その言い回しをも忠実
に書き留めようと工夫したはずだ。傍線部分の書
き下し文を記すところなる。

▼愛【うつく】しき我【あ】が汝兄【なせ】の命、
かくしたまはば

▽愛しき我が汝妹【なにも】の命、汝【みまし】、
然したまはば

性愛によって結ばれた男女二神は、絶縁の時に至
つても、愛の言葉を忘れずに述べあつて、相手を攻撃
しあつたのである。死の世界に住む己の醜さを夫の
逃走によって見せつけられた妻。妻の愛は一瞬にして
憎しみに変わり、夫を殺そうとする。死者は自らの
醜さを見せつけられて恥じ、生者を道連れにしよう
と追いかけはじめる。生者は、当然、決死の逃走をは
かる。

こうして、死者と生者は今生の別れの時を迎える
のであつた。生者の国と死者の国の境には、千人の
人間が引かなければ動かすことのできない巨大な
石(千引の岩)が据えられ、この日を境に生者と死
者は、互いの国を行き来することができなくなつて
しまふのだ。以後、この折の絶縁の言葉の定めに従
い、一日に千人の人が死に、千五百人の人が生まれる
ことになった、というのである。

これが、生と死の起源を語る、イザナキノミコトと
イザナミノミコトの物語のあらましです。人の、人た
るものの生と死の定めをこの神話は語っています。
己の大切な時間を削つて、人の命の最前線で働く
人びとのことを、想起しながらこの文章を書き終え
ます。

合 掌



上野 誠

福岡大学文学部教授
専攻:『万葉文化論』

(ご自身のHPより)万葉文化論を標榜し、ユニークな視点とソフトな語り口で人気上昇中の若手万葉研究者。モットーは「体感する万葉」ホームページ:上野誠の万葉エッセー <http://www.manyou.jp>

開局25周年を祝して 活動の『心棒』を忘れずに・・・



元 理事 (1997年～2012年)
長崎刑務所所属宗教教誨師
吉田 晴久

「長崎いのちの電話」が開局されて、25周年になることを、心よりお慶び申し上げます。

25年という年月は、人間で言えば25歳、開局の頃の不安定さのようなものも現在地へ転局、社会福祉法人化と共に霧散し、積極性を十二分に発揮できる充実の年齢に到達された感があります。

世界の英語圏では、日本語の「初心」という言葉の意味を踏まえて、「ビギナーズ・スピリット」と云う言葉に訳し、意味を伝えると共に、見事に活用されているそうです。

今日は、ちょうど秋の『交通安全週間』中です。『交通安全週間』を例に考えますと、車の運転に慣れて参りますと、無茶をするという訳では無くとも、自身に都合の良い運転になってしまうようです。それがやがて何らかの事故につながるという事から、『交通安全週間』を設けて免許取り立ての頃の心構えで、交通法規遵守の運転に戻し、技術も心も運転について見直すことで、交通事故減少の成果を上げること繋がっているそうです。

毎日を初心に迎えることが出来ない以上、何か活動するには、随時初心を尋ね、また中心におれない言葉を置くことでしよう。

例えば、独楽が回るのは中心がしっかりしているからで、中心がぐらつけば回りません。「長崎いのちの電話」活動の「心棒」となる根幹の言葉、それは『(一人ひとりの)「いのち」を大切に』という言葉です。



豊後高田市の『昭和の町』で。懐かしい台所風景。ありましたねえ、こうしたタイルの流し・・・ (吉田)

これまでの開局25年間の「長崎いのちの電話」活動を多くのボランティアの皆様を支えて戴きました。その積み上げの上に今があります。そしておれない心棒の言葉で独楽を回すように、次への活動を始められる事を希求して、今一度お祝いと激励の拍手をおくります。・・・川は流れて息まずと。

(独り言)『命があることを喜ぶ』それだけで、毎日はバラ色になるのになあ。

令和元年9月30日記

MINI HISTORY～2～

●震災ダイヤルについて

東北震災ダイヤル

2011年9月～2013年9月まで

熊本震災ダイヤル

2016年7月～2019年3月まで

●24時間とフリーダイヤルについて

24時間は2008年5月から (第3土曜日)

2009年11月から (第1・第3土曜日)

フリーダイヤルは2001年12月から

(年一回12月1日～7日)

2007年9月から毎月10日

長崎いのちの電話
2020(令和2)年

春の公開講演会



性暴力被害者に携わって見えてきたもの

日時：2020年5月16日(土) 14時より

会場：長崎県総合福祉センター 5階大会議室

講師：平山 由美子 先生

元「サポートながさき」支援担当者

【講師コメント】 私は平成28年4月から3年間、(公社)長崎犯罪被害者支援センターで性暴力被害者支援に携わり、同センターを退職後も同様の相談を受けることがありました。そこで感じたのは、かなりの性暴力被害者が、周囲の人や関係者等からの「二次被害」に苦し

められており、それが「回復」の妨げになっているということでした。被害者が本来の「力」を取り戻し社会で生きていくためには、何が必要なのか皆様と一緒に考えてみたいと思います。

三原茂先生のご逝去を悼む



元理事長(2002年~2008年)
元長崎県副知事
柴田 芳男

長崎いのちの電話開局25周年おめでとうございます。1994年11月5日午後5時から日本で40番目のいのちの電話として市内の民家で発足してから四半世紀、理解のある多くの人々に支えられて、その孜孜とした営みに敬意を表するとともに心からなる祝意を表する次第です。しかし、お祝いを率直に喜ぶことができないことがあります。それは長崎いのちの電話生みの親であり、育ての親である三原茂先生が25周年を目前にご逝去されたことです。誠に残念でなりません。三原先生の輝かしい経歴はそれまでに承知しており、面識もありました。とある時、国から指示のあった緊急のプロジェクトを進めるために、県医師会のご協力を得る必要にせまられ、当時医師会の理事を務められておりました三原先生が広報担当という事で親しくお付き合いをしたのが最初でした。企画力と実行力は目を見張るものがあり、終始誠意のある態度に、すっかり先生のファンになってしまい、このことが後日理事長をお引き受けすることになってしまいました。

最初の事務局会議に出席した時のことです。狭い古ぼけた和室の中で忙しそうに立ち働く事務局員の間に、何ともぬくもりを感じました。後で聞いてみると三原先生に親炙を覚え、或は私淑をしている人が大部分でした。電話局員の方でも三原先生に勧められてとかお話しがあって断れなかったのどと話す人も多くおりました。将にいのちの電話は三原学校の観を呈しておりました。三原先生は、旧制一高のご出身であります。しかしこの事を先生自身から

聞いたことがありません。大分県南部の農漁村の開業医の家庭にお育ちのこと、佐伯中学に進学されたことは伺ったことがあります。当時旧制一高は天下の秀才が集まる場所であり、地方の中学出身者には門が狭く、恐らく後にも先にも佐伯中学にとっては秀才の第一人者ではなかったかと推測するのですが。このような方が、いろいろな団体の縁の下の役割を演じ、またどんな人に対しても相手の目線で話し合う「知より情」を先立たせることにありました。頭の良さをひけらかせることなく謙虚な人でした。

先生には会の財務を特に気遣いいただき殆ど一人で寄附金集めに努力されておりました。この点については、事務局長をお辞めになっても心掛けていただきました。



故・三原茂先生
平成31年4月21日逝去
元事務局長(1997年~2006年)

三原先生と云うよきパートナーに恵まれ、私の理事長時代は、懸案であった社会福祉法人化に何とかこぎつけ、執務環境の改善を目的とした県の社会福祉センターへの移転もできました。唯、移転については、先生は積極的には喜ばれませんでした。先生の直感力によって情熱をそそいで培って来た形容しがたいあの「ぬくもり」が失われると思ったに違いありません。三原学校のメンバーも去っていきました。科学的に分析したことはないのですが、移転の前後で会員の定着率は、その後研修等の強化に拘らず変わって来ているのではないのでしょうか。25周年を機に、開局した時点と三原先生が培った会としてのパッションとぬくもりを思い起こしてください。

次の周年に向けて「長崎いのちの電話」のご発展をお祈りいたしますとともに、三原先生のご冥福をお祈り致します。

<p>公益社団法人 長崎法人会 会長 森 拓二郎 〒850-0031 長崎市桜町5番3号 大同生命長崎ビル6階 TEL 095-825-8091 FAX 095-828-0419</p>	<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">相談電話開局25周年 順不同</p>	<p>あなたと創るあすのふるさと 長崎新聞社 代表取締役 徳永 英彦 〒852-8601 長崎市茂里町3-1 TEL 095-844-2112 FAX 095-844-2101</p>
<p>一般社団法人 長崎県医師会 会長 森崎 正幸 〒852-8532 長崎市茂里町3番27号 TEL 095-844-1111 FAX 095-844-1110</p>	<p>一般社団法人 長崎県歯科医師会 会長 宮口 巖 〒852-8104 長崎市茂里町3番19号 TEL 095-848-5311 FAX 095-846-0175</p>	<p>一般社団法人 長崎県薬剤師会 会長 田代 浩幸 〒852-8104 長崎市茂里町3番18号 TEL 095-847-2600 FAX 095-848-6160</p>

<p>医療法人 星和会クリニック 理事長 大坪 孝行 〒854-0071 諫早市永昌東町2-17 TEL 0957-24-4607 FAX 0957-24-4615</p>	 <p>相談電話開局25周年 順不同</p>	<p>学校法人 純心女子学園 理事長 片岡 千鶴子 〒852-8558 長崎市三ツ山町235番地 TEL 095-846-0084 FAX 095-840-0470</p>
<p>木村内科循環器科 木村 幹史 〒859-4536 松浦市調川町下免91番地 TEL 0956-72-1101 FAX 0956-72-2268</p>	 <p>社会福祉法人むっころ会 理事長 花堂 兵郎 〒854-0093 諫早市本野町642-6 TEL 0957-25-9222 FAX 0957-25-9223</p>	<p>東公認会計士事務所 東 直美 〒850-0852 長崎市万屋町1-8 福田ビル2F TEL 095-820-1741 FAX 095-820-1744</p>
<p>医療法人 たかすぎ内科クリニック 院長 隆杉 正和 〒852-8114 長崎市橋口町3-7 TEL 095-814-0296</p>	<p>千住博内科 〒857-0862 佐世保市白南風6番2号 TEL 0956-22-8632</p>	<p>常在寺 住職 合川 天心 〒859-3614 東彼杵郡川棚町中組郷1465 TEL 0956-82-2025 FAX 0956-82-3210</p>
<p>医療法人厚生会 道ノ尾病院 理事長 松本 純隆 〒852-8055 長崎市虹が丘町1番1号 TEL 095-856-1111 FAX 095-856-4755</p>	<p>医療法人 はやし小児科 林 克敏 〒851-0115 長崎市かき道1-33-12 TEL 095-830-2380 FAX 095-830-2381</p>	 <p>医療法人 清潮会 理事長 塚崎 寛 〒851-0403 長崎市布巻町165番地1 TEL 095-892-8191 FAX 095-892-8153</p>
 <p>株式会社 康真堂印刷 代表取締役 久保 康治 〒856-0016 大村市原町467-12 TEL 0957-55-0371 FAX 0957-56-2909</p>	<p>学校法人 向陽学園 理事長 烏山 雅之 〒856-0825 長崎県大村市西三城町16 TEL 0957-52-3210 FAX 0957-54-3280</p>	<p>アイティーアイ株式会社 市川 誠一郎 〒850-0032 長崎市興善町6-7 TEL 095-821-2111 FAX 095-821-2113</p>
<p>この街には わたしたちがいます! バウハウス</p> <p>大村店 〒856-0027 長崎県大村市植松3丁目857-2 TEL 0957-54-7568</p> <hr/> <p>Cafe & Restaurant BABY FACE PLANET'S since 1979 ベビーフェイスプラネット 長崎大村店 〒836-0027 長崎県大村市杭出津3丁目401-1 TEL 0957-50-2800</p>	<p>株式会社なるみライフサービス</p> <p>代表取締役 服部良成</p> <p>リハビリナステーション LET's 倶楽部 LET's 倶楽部 大村 〒856-0828 長崎県大村市杭出津2-54-1 TEL 0957-47-5146</p> <hr/> <p>〒856-0837 大村ずし ぎおん 〒856-0837 長崎県大村市西本町581-2 TEL 0957-54-6330</p>	 <p>佐世保フロンティア法律事務所 代表弁護士 渡会 祐二 副代表弁護士 馬渡 圭一 〒857-0862 佐世保市白南風町1-13 JR九州佐世保ビル3階 TEL 0956-59-7986 FAX 0956-59-6766</p>

統計数字から見えること



理事(2009年～)研修委員長(2013年～) 純心大学教授

澤 宣夫

ここでは、最近の長崎いのちの電話の相談電話の状況について、統計データをもとにして述べてみたいと思う。

ものごとを捉えるのに、量的、数量的な捉え方と質的、内容的捉え方がある。例えば、日本における自殺者の推移の統計が警察庁から毎年発表されている。しかし、その統計で明らかにされているのは、亡くなったことが明らかな人の中で、死亡原因や状況などから自殺とされた人の人数であり、行方不明で発見されていない人や自殺を意図しながらも自殺ではないと判断された人たちは当然含まれていない。量的、統計的な数字が物語るのは、そのような限界の中で示されたものであり、現実の一端を示しているが、それが現実そのものではないことに注意することが必要であると思う。そのような前提をもとにして、これらの統計データをご覧いただければと思う。

相談件数について

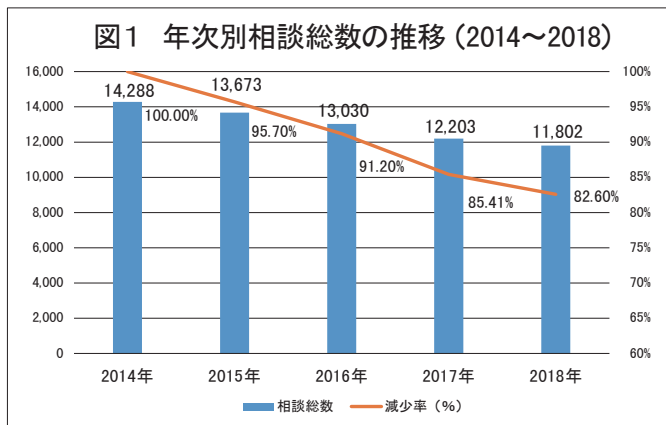
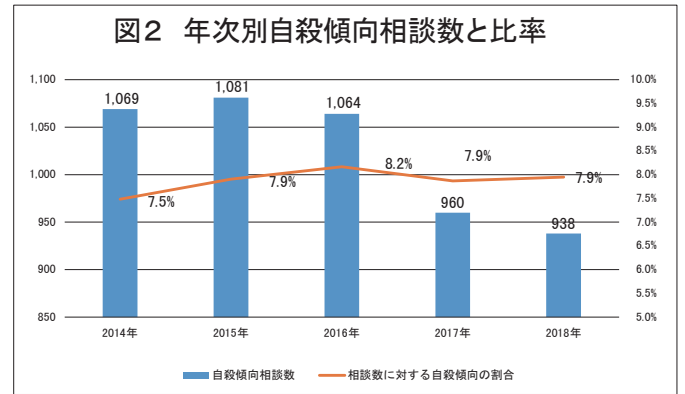


図1のように、長崎いのちの電話の相談件数は、減少傾向が続いている。2014年の相談総数を100とすると2018年は82.6となっている。全国いのちの電話連盟による全国の相談件数も、ここ数年は年間2～3万件ずつ減少しており、長崎いのちの電話だけの傾向ということではできない。これは、電話に回答している数であることを考えると、コーラーがかけている電話の件数の増減が影響しているというよりも、電話に回答する体制の状況によって減少しているということができよう。長崎いのちの電話においても、相談総数と比例するように、活動する相談ボランティアの減少がある。いのちの電話に実際にかけているコーラーの数は把握できないが、それに答えきれていないと

いうことが現状としてうかがえる。

自殺傾向のある相談について

次に、自殺傾向と判断された相談に関する推移である。いのちの電話では、自殺傾向を、念慮、危険、予告・通告、実行中の段階としているが、それらを合わせた自殺傾向と判断された相談の推移が図2である。



2015年には前年を上回る件数・割合であったが、この5年間を全体的に見れば、7%後半～8%のほぼ横ばい、ないし微増傾向であると言える。同じ時期の全国のいのちの電話の自殺傾向の統計はほぼ11%台である、長崎いのちの電話よりも高くなっているが、傾向としては、大きな変動はなく横ばいで推移している。

自殺者数の統計が減少傾向にある現在も、相談電話に占める自殺傾向の割合がほぼ一定であることは注目すべきことであろう。

相談内容の内訳など

次に、相談内容についての状況である。

図3は、2018年における全国と長崎いのちの電話の相談内容別の相談件数を100%の横棒グラフで表したものである。ここからは、その他を除くと、どちらも最も多い相談内容が「精神」次いで「人生」「家族」「対人」の順となっており、その割合にも大きな違いはないことがわかる。

また、図4は、2014年～2018年の相談内容別の推移である。これからも、ほぼ、相談内容については、年次別の変化がないことがわかる。

以上のことから、長崎いのちの電話における相談内容は、全国と比べても同様の傾向があり、また近年はその内容に大きな変化がないということがわかる。

では、これらの相談内容についてはどのようなことが考えられるであろうか。「精神」が最も多いことの背景には、コーラーのなかに精神障害や疾患のある者が少なからず含まれていることが考えられる。精神障害や疾患を抱えることによって生じるさまざまな生活の困難や生きにくさは、相談内容としては「精神」の項目だけではなく、人生、職業、経済、家族や夫婦や対人など人間関係全般にわたる

悩みとして生じてくることも考えられる。これらにどのように対応しているかが相談ボランティアとしては課題となるであろう。その際に、一般に相談ボランティアの経験からなかなか想像できない心情や社会関係への理解を深めて、精神障害者などというレッテルをはることなく、一人の人としてその語る言葉に寄り添うことが求められるであろう。また、「人生」には、悩みや相談ごとの課題として明確にはならないさまざまな生きにくさへの相談が含まれていると考えられる。このような相談に対しては、コーラーが語ることに耳を傾けながら、一緒に悩むことに付き合い、コーラー自身が自分の気持ちや状況を見つめ直す機会となっていくことができるような対応が重要となつてこよう。コーラーの求める解決策を提供することよりも、コーラー自身で課題を明らかにしていく過程に付き合っていくことが望まれるのではないかと考えられる。また「家族」「対人」「夫婦」「男女」に分類される内容は、大きく人間関係と捉えることができるであろう。人間関係における課題は一つ一つ違

うものであり、個別的なものである。相談ボランティアの経験や知識だけでは理解することが困難なケースも多いと考えられる。対応する際には、一般論ではなく、コーラーが感じている個別的な人間関係における悩みを聞き取ろうとすることが求められるのではないかとと思う。

充実に更なる努力

以上、近年の相談状況を踏まえて、所感を述べてみた。長崎いのちの電話において、相談ボランティアは、現状でできるかぎりの活動をしていることに心から感謝の意を表したいと思う。そして、これからも、コーラーの「話を聴いて欲しい」という願いに応えるために、相談ボランティアの人員を拡充しながら、その対応においても内容の充実を図っていくことに少しでも貢献できるように努力をしていきたいと考えるものである。

図3 相談内容の全国と長崎との比較

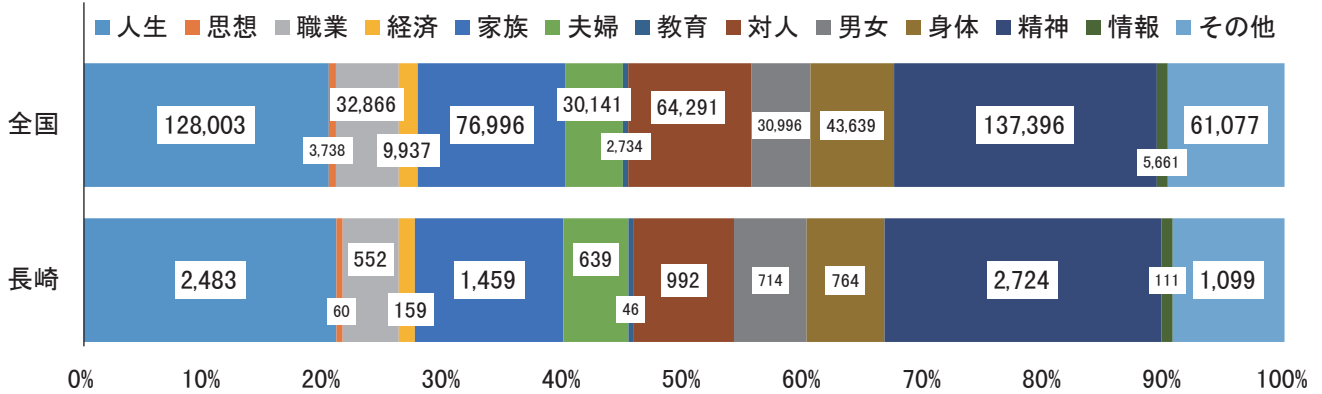
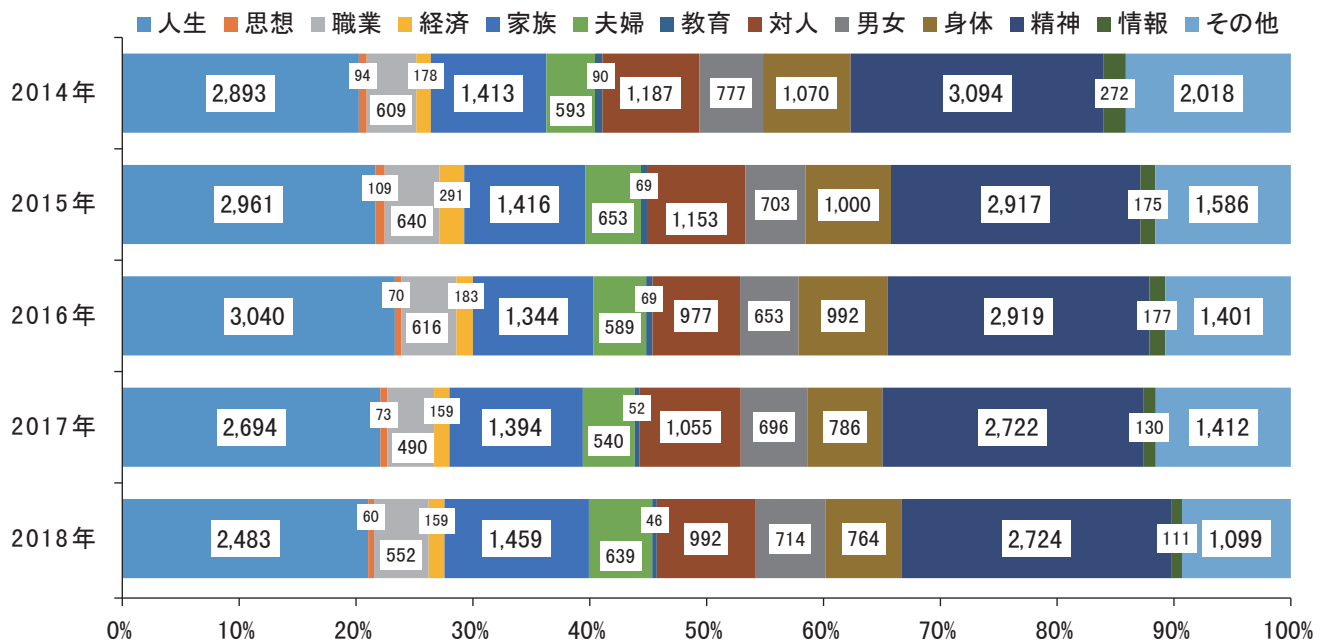


図4 年次別相談内容(長崎)



<p>医療法人 五省会 精神科 廣中病院 理事長 廣中 郁朗 〒851-0252 長崎市田手原町811番地9 TEL 095-825-1364 FAX 095-825-0605</p>	<p> 祝 相談電話開局25周年 順不同</p>	<p>DEJIMA CLINIC 医療法人 五省会 出島診療所 所長 中根 允文 医学博士 長崎大学名誉教授 〒850-0033 長崎市万才町5番2号中村ビル4階 TEL・FAX 095-821-8652</p>
<p>光洋石油株式会社 代表取締役 寺田 光一郎 〒850-0035 長崎市元船町2番20号 TEL 095-826-8195 FAX 095-825-4987</p>	<p>公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター 理事長 前田 和明 〒850-0057 長崎市大黒町3番1号 TEL 095-820-4978 FAX 095-820-4377</p>	<p>園田司法書士事務所 司法書士 園田 英昭 〒850-0853 長崎市浜町2番17号 五島ビル702号 TEL 095-832-4123 FAX 095-832-4124</p>
<p>認定NPO法人 心 澄(しんじょう) 理事長 宮本 鷹明 〒850-0028 長崎市勝山町7 グランドハイツ勝山102号 TEL 095-807-4937 FAX 095-807-2361</p>	<p>医療法人 友愛会 田川療養所 理事長 田川 雅浩 〒852-8045 長崎市錦2丁目1番1号 TEL 095-845-2188 FAX 095-844-0966</p>	<p>医療法人 恵会 光風台病院 院長 中富 昌夫 〒851-2215 長崎市鳴見台2丁目45番20号 TEL 095-850-0001 FAX 095-850-1010</p>
<p> 一般社団法人 戸塚刺しゅう協会 副会長 戸塚 薫 〒662-0977 兵庫県西宮市神楽町6-5 TEL 0798-36-2400 FAX 0798-36-0603</p>	<p>株式会社 イシマル 代表取締役 石丸 利行 〒851-0134 長崎市田中町587番地1 TEL 095-834-0330 FAX 095-834-0331</p>	<p>なかむら 総合法律事務所 中村 尚志 〒850-0033 長崎市万才町5番22号 TEL 095-822-6266 FAX 095-822-0211</p>
<p> 西日本新聞広告社長崎 代表取締役 宮崎 照明 〒850-0022 長崎市馬町24番 西日本新聞長崎ビル2F TEL 095-826-5160 FAX 095-826-7239</p>	<p>長崎県司法書士会 会長 前田 洋之 〒850-0874 長崎市魚の町3番33号 長崎県建設総合会館本館6階 TEL 095-823-4777</p>	<p>(宗)カトリックコンベンツアル 聖フランシスコ修道会 聖田の騎士社 SEIBO NO KISHI CATHOLIC MONTHLY since 1930 代表 竹内 昭彦 〒850-0012 長崎市本河内2-2-1 TEL 095-824-2080 FAX 095-823-5340</p>
<p>社会福祉法人 笑顔会 理事長 仲尾 勝利 〒857-0821 佐世保市白木町360 TEL 0956-24-6887 FAX 0956-56-8808</p>	<p>税理士法人 波多野アンドパートナーズ会計事務所 代表社員 波多野 徹 〒850-0033 長崎市万才町6番35号 大樹生命長崎ビル2F TEL 095-824-5511 FAX 095-824-4227</p>	<p> 社会福祉法人 ウィキャン・サポート We can Support 理事長 松村 正信 〒850-0991 長崎市末石町162番地 TEL 095-898-5656 FAX 095-898-5650</p>
<p>一般社団法人 長崎県医師会 会長 森崎 正幸 〒852-8532 長崎市茂里町3番27号 TEL 095-844-1111 FAX 095-844-1110</p>	<p>一般社団法人 長崎市医師会 会長 小森 清和 〒850-8511 長崎市栄町2番22号 TEL 095-818-5511(代) FAX 095-818-5633</p>	<p>一般社団法人 佐世保市医師会 会長 宮原 明夫 〒857-0801 佐世保市祇園町257番地 TEL 0956-22-5900 FAX 0956-22-5952</p>

 <p>株式会社 文明堂総本店</p> <p>代表取締役 中川 安英</p> <p>〒850-0861 長崎市江戸町1番1号 TEL 095-824-0111 FAX 095-824-0006</p>	 <p>相談電話開局25周年</p> <p>順不同</p>	<p>元船光タクシー株式会社</p> <p>代表取締役 四元 永生</p> <p>〒852-8034 長崎市城栄町41-78 TEL 095-894-5504 FAX 095-894-5510</p>
 <p>ONISHI YUKIKO LAW OFFICE 大西由紀子法律事務所</p> <p>弁護士 大西 由紀子</p> <p>〒850-0874 長崎市魚の町2番6号 魚の町ビル2階 TEL 095-829-2377 FAX 095-829-0471</p>	 <p>禪・曹洞宗 善提寺</p> <p>大野 幹雄</p> <p>〒851-0301 長崎市深堀町5-417 TEL 095-871-3047 FAX 095-871-2818</p>	<p>弁護士法人 ふくざき法律事務所</p> <p>代表弁護士 福崎 博孝</p> <p>〒850-0034 長崎市樺島町4番6号 ソフィアビル2階 TEL 095-824-8186 FAX 095-824-8286</p>
<p>弁護士法人 大村綜合法律事務所</p> <p>代表弁護士 高尾 徹</p> <p>〒856-0826 長崎県大村市東三城町12-4 TEL 0957-27-3535 FAX 0957-27-3536</p>	<p>医療法人厚生会 虹が丘病院</p> <p>院長 富永 雅博</p> <p>〒852-8055 長崎市虹が丘町1番1号 TEL 095-856-1112 FAX 095-857-7400</p>	<p>株式会社 九十九紙源センター 長崎営業所</p> <p>代表取締役 椋野 顯成</p> <p>〒851-2214 長崎市鳴見町45番1号 TEL 095-814-1101 FAX 095-814-1102</p>
 <p>サザン クリニック</p> <p>院長 南 秀雄</p> <p>〒851-2107 西彼杵郡時津町久留里郷1446 TEL 095-881-7339 FAX 095-881-2023</p>	<p>株式会社 山脇清掃</p> <p>代表取締役 山脇 清治</p> <p>〒851-2111 西彼杵郡時津町子々川郷1419-6 TEL 095-882-8359</p>	<p>松匠 MATSUSHO Outdoor Advertisement</p> <p>株式会社 松匠</p> <p>代表取締役 松谷 俊宏</p> <p>〒850-0985 長崎市平瀬町2-13 TEL 095-878-5472 FAX 095-878-7215</p>
<p>株式会社エフピーシー</p> <p>代表取締役 竹本 学</p> <p>〒850-0033 長崎市万才町6番35号 大樹生命長崎ビル1F TEL 095-822-7605 FAX 095-822-7685</p>	<p>松尾茂利法律事務所</p> <p>松尾 茂利</p> <p>〒857-0801 佐世保市祇園町12番3号 TEL 0956-24-4081 FAX 0956-24-4084</p>	<p>有限会社 山口力建設</p> <p>代表取締役 山口 力</p> <p>〒859-3202 佐世保市上原町573番地1 TEL 0956-39-4133 FAX 0956-39-4134</p>
<p>行政書士 紀 慎一</p> <p>〒850-0033 長崎市万才町4-15 第2伊藤ビル3F TEL 090-1347-7403 FAX 095-895-7164</p>	<p>行政書士 北川 亮</p> <p>〒852-8027 長崎市城山台2丁目26-30 TEL 090-4359-5955 FAX 095-895-7164</p>	<p>株式会社 井石</p> <p>代表取締役 井石 八千代</p> <p>〒852-8107 長崎市浜口町1番2号 TEL 095-801-3866 FAX 095-801-3869</p>
<p>株式会社 昭和堂</p> <p>代表取締役 永江 正澄</p> <p>〒854-0036 諫早市長野町1007-2 TEL 0957-22-6000 FAX 0957-22-6690</p>	 <p>もりなが協同法律事務所 Morinaga Kyodo Law Office</p> <p>弁護士 森永 正之 弁護士 小泉 朋子</p> <p>〒850-0036 長崎市五島町5番48号 船用品ビル5階 TEL 095-825-2701 FAX 095-820-5397</p>	<p>J-Rent株式会社</p> <p>代表取締役 松下 太郎</p> <p>〒850-0045 長崎市宝町3-20 TEL 095-818-7400 FAX 095-818-8400</p>

ボランティア活動をはじめてみませんか？

長崎いのちの電話とは

「長崎いのちの電話」は、悩みを持つ多くの人々の友となり相談相手となるために1994年11月5日に開局して以来、20年以上に亘って活動を続けています。

「いのちの電話」の活動は、特定の思想、信条、宗教によることなく、一人ひとりの「いのち」を大切に、孤独の中で悩む人々のよき隣人として共に生きる輪を広げていこうとするものです。

現在約100名のボランティア相談員が、毎日、1日13時間を交代で電話相談にあたっています。

内容は、日常的なことは勿論のこと、複雑で価値観の多様化した社会や困難な家庭状況などを反映した、生きがいの喪失や自殺など、危機を訴える深刻な電話が増えています。

「いのちの電話」の本来の目標である24時間“眠らぬダイヤル”体制を達成するためにも、もっと多くのボランティアが必要です。あなたもこの活動に加わって、共に学びつつ、よき聴き手としてボランティア活動を始めませんか。

いのちの電話の相談員はボランティアとして、いのちの電話を第一線で支えている存在です。

1. 相談員になるためには所定の手続きを経て、前期講座および後期講座を受け、終了後に認定を受けます。
2. 相談員の認定を受けた後、曜日と時間を定めて2週間に1回3時間半程度の電話相談ボランティアをしていただきます。なお、原則として、年に1回は深夜帯(22:00～翌朝9:00)の従事をお願いします。
3. 月1回程度の継続研修を受けることが義務づけられています。
4. 相談員は電話相談に当たるほか、「長崎いのちの電話」全体の活動に積極的に参加することが期待されています。
5. 活動に関しては、ボランティアとして無給、交通費も自己負担を原則としています。
6. 皆様の大切なお話をお伺いする訳ですから、厳しい守秘義務が課せられます。

MINI HISTORY~3~ 相談員数の推移

1994(平成6)年 初期の相談員数 78名

これまでの認定者数 465名

2019(令和元)年 現在の相談員数 96名

相談員の声

動機は？



話をする事の苦手な私ですが、話を聴くことならば、できると思い活動に参加しました。

人生の中でとても大切なことは、人のために役に立つことだと思っています。悩んだり助けを求め方たちのために、少しでもお役に立てれば、そして自分も人として成長できればと思い参加しました。



やりがいは？

いのちの電話にかかわって長い時間が経ちました。何回もやめようと思いましたが、かけてくださった方々からの感謝の言葉に支えられて今も活動を続けています。



驚いたり、不思議に思ったり、嫌になったり、感動したり、泣きたくなったりする自分に気づきます。ありがとうございますと言いたいです。

伝えたいことは？



家庭や職場以外の自分の場所になり、そしてたくさんの信頼できる仲間もできました。

「誰かに話したい」とか「聞いてほしい」と思う人が電話の向こうで待っています。そのような人たちにあなたも寄り添ってみませんか。



詳細は・・・

長崎いのちの電話

検索

相談員のおもい

25周年を迎えて 1期生 Y.M

長崎いのちの電話が開設されると聞いて、応募してから養成期間を含めると26年余が経過した。病気や仕事の都合で休んだこともあった為かもしれないが、アツという間に過ぎ去った感じがしている。思えば1期生が月間スケジュール表全てを網羅していた開設当初、先輩も後輩もなく、電話を受けては感動し、心配し、ある時はめげる気持ちを仲間と分け合った。

他の地でいのちの電話の相談員を経験されたことのある方が世話人(?)でおられいつも身近にいて見守り、嬉しい時も不安満々の時も親身にサポートして下さり、私達を成長させて下さった。これは私にとって相談員を続けてこれた原動力になっている。ともすれば我流になってくる相談態度!心身の健康が許す限り研修を重ねて、いのちの電話の理念に沿った相談活動を続けて行ければと思うこの頃である。

25周年を迎えて 5期生 S・T

25周年を迎えるにあたりお祝いを申し上げます。

月日の流れは早いもので、あらためてあの日に抱いた初心の想いに心を馳せています。初めて受けた電話は今も忘れられません。泣き叫ぶ女の人の声に、持っている受話器が驚きの心で震えていました。

あれから21年という時が過ぎました。そこにはいろいろな人生の物語があり、その中で相談員を続けてきました。

電話で話すことでどうぞおだやかな心を取り戻されますように、と願いながら毎回受話器を取っています。苦しむ人、心が弱っている人の語りを傾聴することで、その人らしい心の育みかたや適切な環境を提供されることを願い、本来持っているしなやかさ、たくましさを自身で見出すことが出来ればと思うのです。

今ある私の人生は人から支えられ、いのちの電話から育ててもらっていることに心からの感謝をこめて「ありがとう!!」

25年を過ぎて 10期生 Y・T

いのちの電話に携わってもう15年過ぎた。

同期の人も、曜日班の先輩達も随分少なくなりひたすら傾聴、共感、かかってくる電話に寄り添うと言う基本は変わらないが、時代背景が変わると、今の世相を反映した酷いDV、ハラスメント、等の電話も多くなっている。いのちの電話でも相談員のケアとして色々の専門の先生方をお呼びして研修を行っている。春の講演会、FD研修会、毎年記念講演会、その他にもグループで学習するチャンス

が何回かある。大人になってからの勉強は改めて新鮮ではじめは面倒でも、人の考えも聞けて私には人間成長の場だと思う。もっと沢山の人のいのちの電話の仲間になって欲しい。

30周年にむけて 15期生 B・T

「全てのことに優しくありたい」これは、20周年の記念誌に私が書いた言葉です。相談員になって10年が過ぎる今、はたして私は・・・と改めて考えます。日々の生活の中や相談員として優しい目で事柄が見えているか?優しい気持ちで話を聴いているか?相談員になって、多くのことを学びました。いろいろな人が居ていろいろな生活があり、考えがあるという当たり前のことを改めて知ったのです。私には理解できない事柄であってもそのまま受け入れる「共感的な理解」を求められる相談員の姿勢はとても難しいものです。

30周年を迎えるとき、今より少しでも優しくなった私が居ることを願います。

相談員として 20期生 K・S

研修で、掛け手とは一期一会の間柄、孤独で悩む人の隣人として、気持ちに寄り添うのだと学んだ。実際の電話は頻回者も多く、日常の会話の相手が欲しい人。時には、一方的に怒りをぶつけられたり、憔悴しきった掛け手の話に疲弊したり、掛け手の気持ちに共感しすぎて落ち込んだりと、当番後に反省することも。劣悪な電話をとった後も、次の電話はかかってくるし、納得のいく電話がとれたとしても、終わりではない。相談員の役割はまだまだ続く。掛け手が自分になっても不思議でない時代、相談員として、掛け手に少しでも前を向く勇気を与えることができるようになりたい。

共に千辛万苦する相談員の方々に、敬意を込めて

同じ目線で 25期生 H・H

相談員となって僅か2年余り。このような誌面はおそれ多い限りですが、...

心がけているのは「同じ目線」に立てるか。千差万別の様々な声にじっと耳を傾け、相手の境遇に自分を置き換えてみる。傾聴だけで相手の気持ちを深く理解できるとは思っていませんが、同調でも同情でもなく、同じ目線で同苦できるか。試行錯誤の日々です。

次の25年後に「いのちの電話」がどのような体制で続いているのか、性急ともいえる時代の流れの中では想像もつきません。もし自身が相談員を続けていたならば、齢八十に手が届く頃と思いますが、今の心持ちを大事にしたいですね。

松本整骨院
 松本 修
 〒851-2106 長崎県西彼杵郡時津町左底郷368
 TEL・FAX 095-882-3278

祝
相談電話開局25周年
 順不同

株式会社 イーズワークス
 代表取締役 糸屋 悦子
 〒850-0853 長崎市浜町3番23号 浜せんビル4階
 TEL 095-827-8960 FAX 095-827-8961

豊美工房
 携帯 090-7384-5410
 手作り雑貨、製作・販売・くんちてぬぐいバッグ
 オーダー受けています

(有)グループホーム
元気の家
 代表取締役
 施設長 **金子 光代**
 〒859-4511 松浦市志佐町赤木免253番地
 TEL 0956(72)3811
 FAX 0956(27)9766

株式会社 悟 商
 代表取締役 副島 嘉幸
 〒852-8023 長崎市若草町13-15 本田ビル2F
 TEL 095-865-7859 FAX 095-865-7869

長崎県行政書士会
 会長 山脇 正隆
 〒850-0031 長崎市桜町3-12 中尾ビル5F
 TEL 095-826-5452 FAX 095-828-2182

朝日広告社 長崎営業部
 部長 坂田 孝幸
 〒850-0033 長崎市万才町8番22号
 TEL 095-823-7266 FAX 095-823-8799

医療法人社団
山田内科
 山田 久
 〒852-8106 長崎市岩川町3番1号
 TEL・FAX 095-845-0791

司法書士
川端 辰 長
 〒854-0014 諫早市東小路町4-24 TKビル2階
 TEL 0957-23-6647 FAX 0957-21-2002

池田司法書士・測量事務所
 池田 國廣
 〒850-0876 長崎市賑町3番19号
 TEL 095-822-7722

西山土地家屋調査士事務所
 西山 薫
 〒854-0001 諫早市福田町1465-4
 TEL 0957-22-1161

長崎 リサイクル着物・アウトレット着物
古楽屋
 KORAKUYA
 代表 西中 順子
 見て楽しい 着て楽しい!
 〒850-0832 長崎市油屋町2-13-1F
 TEL 095-893-8627 FAX 095-893-8626

浦川司法書士事務所
 浦川 一孝
 〒850-0032 長崎市興善町4-15
 TEL 095-823-3523 FAX 095-827-7700

社会福祉法人
一粒の麦の会
 sacra mentum
 理事長 山本 主 税
 〒859-6113 佐世保市江迎町栗越199
 TEL 0956-65-2530 FAX 0956-65-2439

押淵クリニック
 院長 押淵 礼子
 〒850-0951 長崎市国分町8-3
 TEL 095-827-2116 FAX 095-827-2237

一般社団法人
戸塚刺しゅう協会
 師範総代 藤本 小枝子
 〒852-8107 長崎市浜口町2-6-904
 TEL・FAX 095-845-1914

西海振興株式会社
 代表取締役 北村 シズノ
 〒857-0863 佐世保市三浦町1-23
 TEL 0956-25-8113

酒井整骨院
 Sakai Seikotsuin
 鍼・灸・スポーツマッサージ治療
 【諫早本院】TEL 0957-23-3123
 〒854-0003 長崎県諫早市泉町24-18
 【大村院】TEL 0957-56-9662
 〒856-0826 長崎県大村市東三城町86-11
 【口之津院】TEL 0957-86-2822
 〒859-2502 長崎県南島原市口之津町甲2768-1

聞こえにくいことで
お困りの方
筆記通訳をご利用ください
 病院・学校・役所・講座・講演会・会議などに
要約筆記者を派遣します
 長崎市要約筆記者会 なごみ
 長崎市梁川町13-12 TEL/FAX 862-2999

ご寄付・ご支援ありがとうございます

いのちの電話の運営は、皆様からの浄財によって賄われております。2019年4月～8月に賛助会費や寄付金を頂戴

した皆様のお名前(敬称略)を記し、感謝の意を表します。又、お名前は省略いたしますが物品寄付もたくさん頂戴しました。ありがとうございました。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

賛助会費

(616,000円)

＜個人＞	合川 天心	青山 周広	浅井 真貴	熱田 絵美	新井 弘子	荒川 明継	井口 元孝
石橋 俊秀	泉 博正	井石八千代	井手 保則	稲田 栄司	井之上早苗	今村由紀夫	魚見 武人
江良 修	大久保秀光	大川理恵子	大澤 公一	大西由紀子	尾上 重道	甲斐 秀富	柿田 淳
片山 仁志	釜崎 桂子	川口 徹男	菊谷 寛之	菊谷 郁	北島 陽夫	北村 雅夫	木下 洋子
木村 幹史	草場 里見	久保田恵美	佐々木寛明	柴田 芳男	下山 高生	下山 時生	末吉 征志
鈴木キヨミ	瀬口 卓也	瀬頭 敬子	千住 晋	田口 春男	田中 一成	土屋 滋子	都野 弥生
出口 敬子	中富 昌夫	波多野 徹	馬場 昭代	浜崎 久美	浜中 洋	原口 俊哲	平坂 治子
深堀千恵子	藤野 了	藤本小枝子	堀田 征子	前田 公子	牧 多津江	牧 俊夫	牧山 祥子
町田トシエ	松尾 和之	松元 定次	三根真理子	宮崎 涼子	牟田 幹久	牟田 義人	牟田 蘭子
本川 正和	吉川 充子	吉田 省三	吉田 晴久				

＜法人・団体＞ *医療法人 秋山眼科クリニック *飯島商事株式会社 *医療法人 川原内科クリニック
 *九州北部税理士会 長崎支部 *崎永海運株式会社 *一般社団法人 佐世保市医師会 *司法書士法人 吉田合同事務所
 *昭和地区民生委員協議会 *ダイエー工業株式会社 *株式会社 大通エージェンシー *株式会社 チョープロ
 *長崎純心大学 *西九州マリンサービス株式会社 *日光タクシー株式会社 *税理士法人波多野アンドパートナーズ会計事務所
 *松尾茂利法律事務所 *株式会社 吉本ハイテック

寄付金

(1,506,980円)

＜個人＞	栗屋 曠	石丸 忠彦	一瀬 正夫	上野 誠	内野 裕子	大石 政江	大川理恵子
太田久美子	大脇 京子	奥村 典男	落 淳子	鍵原 行雄	片岡千鶴子	川口 孝吉	木下 勇
木下 洋子	清原 龍夫	古賀 義	小杉 修代	小瀬良 明	澤田 修	白壁 勝哉	進藤 義則
末長 裕幸	末吉 征志	砂川 久子	外間 雅広	平 稔	瀧 紀雄	田中 悟郎	田村 繁幸
遠山 杏子	朝長 佳子	鳥巢 維文	中尾 彰伸	中田 慶子	中根 允文	中村 逸雄	中村 尚志
中村 政子	西 宣子	野島 一彦	野田 一治	畑田けい子	馬場 昭代	馬場 洋子	原田 知行
原田美佐子	平川 厚子	福島 建一	藤本小枝子	藤原由紀子	舩山 忠弘	松尾みち子	宮崎 和子
宮崎 和子	宮田 雄吾	森 敬子	森 光徳	山口 鏡子	山田 美保	山本 主税	湯口 隆司
若松 純子	匿名 13名						

＜法人・団体＞ *アイティーアイ株式会社 *アサヒ法律事務所 *稲澤歯科医院 *有限会社 オーケー薬局
 *大坪整形外科 *大村さくら法律事務所 *弁護士法人 大村総合法律事務所 *有限会社 関西工業所 *光源寺
 *学校法人 向陽学園 *医療法人 清潮会 三和中央病院 *十八銀行本店 総務部 *昭徳寺 *有限会社 正文社印刷所
 *園田司法書士事務所 *長崎北ロータリークラブ *中牟田消化器内科クリニック *はざま神経内科・内科医院
 *仁美税理士事務所 *医療法人 増田整形外科 *丸菱テクノ株式会社 *唯念寺

※シシ目で切り取ってご利用ください。
 ※払込手数料のご負担は不要です。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号及び金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付ATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証等を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。



長崎いのちの電話

友のように しみじみ
☎095-842-4343 相談時間／午前9時～午後10時まで

毎月第1・第3土曜日は24時間電話をお受けしています。(午後10時～翌朝午前9時まで相談時間を延長)

毎月10日は自殺予防デー 24時間フリーダイヤル ☎0120-783-556 午前8時～翌朝午前8時まで

♡電話相談について

いのちの電話は、誰にも相談することができず、ひとりで悩んでいるひとのための電話相談窓口です。名前をいう必要はありません。

資金援助ボランティアとして活動を支えて下さい

「長崎いのちの電話」は、相談員をはじめ全てボランティアで運営されており、その活動は寄付金・賛助会費・助成金で賄われています。あなたも「資金援助ボランティア」として「長崎いのちの電話」を支えてくださいませんか。ご協力をよろしくお願いいたします。

税制上の優遇措置があります

個人の場合：所得控除・個人県民税控除が受けられます。
 法人・団体の場合：損金算入が受けられます。

毎年一定の資金援助して下さる方は、**賛助会員**となります。

★**賛助会費** 個人会費：1万円・5千円・2千円
 法人会費：5万円・3万円・2万円・1万円

★**寄付金** 金額は随意です。随時お受けいたします。

ご送金先 郵便振替 01870-3-40716
 加入者名 「社会福祉法人長崎いのちの電話」

※下部の払込取扱票を切り取ってご利用いただくと便利です。

●「銀行振込み」をご希望の方は、事務局までご連絡ください。
 事務局 TEL 095-843-4410

払込取扱票

02	口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。		通常払込料金 加入者負担															
口座番号		口座番号(右詰で記入)		金額														
0	1	8	7	0	3	4	0	7	1	6	千	百	十	万	千	百	十	円
加入者名	*(社福) 長崎いのちの電話										料金	備考						
通信欄	<input type="checkbox"/> に✓を入れ、賛助会費または寄付、金額をご指定ください。 <input type="checkbox"/> 賛助会費 個人会費 <input type="checkbox"/> 10,000円 <input type="checkbox"/> 5,000円 <input type="checkbox"/> 2,000円 法人・団体会費 <input type="checkbox"/> 50,000円 <input type="checkbox"/> 30,000円 <input type="checkbox"/> 20,000円 <input type="checkbox"/> 10,000円 <input type="checkbox"/> 寄付 (金額は随意です)										備考							
依頼人	干 ※ おだいじ ※ おなまえ ※ (ご連絡先電話番号) - -)										備考							
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)												備考						
これより下部には何も記入しないでください。												備考						

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	1	8	7	0	3	通常払込料金 加入者負担	
加入者名	*(社福) 長崎いのちの電話						金額	
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
ご依頼人	おなまえ						備考	
料金	日 附 印						備考	
備考	日 附 印						備考	

※シン目で切り取ってご利用ください。
 ※皆様のご支援をお待ち申し上げます。

この受領証は、大切に保管してください。